



和気労働基準監督署からのお願い

管内の事業場の皆様へ

計画的・継続的に安全衛生教育を実施して労働災害ゼロに

<次世代担う人材を育成して安全衛生水準向上を >

和気労働基準監督署管内では必要な教育や計画的な人材育成を行っていなかったことが災害発生の一因となっている労働災害が多数発生しています。安全衛生に関する知識や技能を付与する安全衛生教育は労働災害を防止する上で大変重要な意義を持っています。

先を見越して 各々の労働者に応じて

規模・業種関わらず

パート・アルバイトにも

災害はなぜ発生するのか、どうしたら防げるのか

すぐには人は育ちませんが、中長期的な視点で人材育成を

班長や作業リーダー等の管理に必要な能力の向上も

行動災害防止教育も

化学物質の教育も

必要な教育を実施していきましょう!!

【和気労働基準監督署 令和6年度重点取組事項】

「計画的・継続的な安全衛生教育の実施」の定着を目指し、安全衛生教育推進活動を展開します。



和気労働基準監督署 (0869-93-1358)

(R06.08)

令和6年度和気署重点取組事項

管内事業場の安全衛生管理体制強化、安全衛生水準向上に向けた 「計画的・継続的な安全衛生教育の実施の定着」

事業場で働く全ての労働者に対して、それぞれの階層、役割などに応じて必要な教育が計画的・継続的に行われるよう、安全衛生教育推進活動を行う。

【課題】令和5年以降、**労働災害の増加傾向**に歯止めがかからない状態。

【背景】 経験・知識豊富な担当者の高齢化、次世代を担う中堅、若年層の労働者の育成の遅れ等により、安全衛生管理体制が脆弱化、安全衛生水準が低下
労働者がどういう危険性・有害性があるのかを理解していない。

【改善を妨げる問題点】社内だけで人材を育成していくには限界あり

安全衛生教育が不十分だと...

- ☑ **管理者が効果的な指導ができないなど、安全衛生管理水準が低下**
適切な監督・指導ができるよう、安全衛生の知識や技能だけでなく、**コミュニケーション能力や指導力等も必要。次世代人材も早めに育成が必要。**
- ☑ **知識、技能を十分に持たないまま作業を行うと、けがや健康障害が発生**
法定の雇入時教育、作業内容変更時教育の実施はもちろんのこと、**適宜、作業状況を確認し、追加の教育・指導を行う等のフォローが必要。**

【署の具体的取り組み】

広報や自主点検依頼等による安全衛生教育推進活動
人材育成に効果的なテーマに係る説明会等の開催
人材育成の取組事例・参考情報等の収集と水平展開 など

【本取り組みで定着を図る事項】 **皆様の事業場でも取り組みをお願いします。**

管内事業場での社内外のコンテンツを利用した計画的・継続的な人材育成

- ☑ 現場管理者の役割の重要性の再認識、並びに能力向上・育成の推進
- ☑ 未熟練者、中高年齢者等、個々の労働者の特性に応じた教育の徹底
- ☑ 増加傾向にある行動災害等の災害防止教育の徹底
- ☑ 取り扱う化学物質等に関する教育の徹底 など

岡山労働局HP

「人材を育成して職場の安全衛生水準を向上させましょう
～計画的・継続的に安全衛生教育を実施してゼロ災害～」

和気労働基準監督署で作成した安全衛生教育実施状況が確認できる
自主点検票を提供しています。

